



# 菖蒲中だより

久喜市立菖蒲中学校

学校だより 1月号

令和 6年 1月 9日発行

## 自分の今年の門を見定めよう

校長 内田 健二

新年おめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えになられたこと、心よりお喜び申し上げます。

しかし、元日の地震には本当に驚きました。16時過ぎに緊急地震速報が鳴り始め、その後長い横揺れを感じました。慌ててテレビを見ると、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の大きな地震があり、石川県で震度7を観測したとの報道がありました。「今すぐ避難してください」「できるだけ遠くへ高いところを目指して逃げてください」「命を守るため、一刻も早く逃げてください」など、アナウンサーの強い口調での避難を呼びかける言葉が、その後のニュースを見る度に回想されます。犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様及びご家族、関係の方々に心よりお見舞いを申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、特に12月の年の暮れには、社会体験チャレンジ（職場体験学習）で本校2年生が大変お世話になりました。4年ぶりということ、再開がスムーズにできるのだろうか。受け入れていただける事業所があまりないのではないかと不安でいっぱいでしたが、そんな心配をよそに45もの事業所が受け入れを許可してくださいました。それも久喜警察署を除く44か所は菖蒲地区です。本当にありがたいとしみじみ感じました。また、殆どの所から働く中学生の姿にお褒めの言葉や励ましの言葉を頂戴し、再開することができて良かったと実感した次第です。ご協力をいただきました事業所の皆様、誠にありがとうございました。

さて、今年の干支の「辰」から思い浮かぶ言葉の一つに「登竜門」があります。中国の大河で有名な黄河の上流に、「竜門」と呼ばれる流れの急な場所が実在します。非常に激しい流れのため、それを溯って行くことができる魚は非常に少ないことから、竜門をこえることができた鯉は竜になるという言い伝えがあります。「鯉の滝登り」とも言うように、ごく僅かなものだけが竜に化すことができたという諺が今に伝えられています。その竜門を突破すれば成功するという由来から「登竜門」という言葉があります。皆さんの今年の「登竜門」は何ですか。英語では“gateway to success”「成功への入り口」となります。人それぞれですが、門や入り口を見据えたことを、今年は昇り調子で行きましょう。

本年もよろしく願いいたします。



菖蒲中の4階から富士山が綺麗に見えます



## 租税教室・N響コンサート

1月30日(木) 公益財団法人春日部法人会の主催で「租税教室+夢いっぱい☆コンサート」が菖蒲文化会館で行われました。前半は税金博士による税についての授業で、税金とは何か、税金の使われ方等についての説明がありました。ちなみに昨年末に発表された2023年の漢字も「税」でしたね。



後半は、NHK交響楽団のトップメンバーによる弦楽四重奏のコンサートでした。有名なアニメのテーマソングや校歌の演奏がありました。校歌は演奏に合わせてみんなで歌いました。また、使用しているバイオリンの値段が15億円との説明に驚くなど、大いに盛り上がったコンサートとなりました。



## 2年生社会体験チャレンジ

感染症拡大防止等の観点から実施を見送っていた社会体験チャレンジを4年ぶりに実施しました。12月5日(火)～7日(木)の3日間、菖蒲地区を中心とした45の事業所等での実施となりました。新校となって最初の社会体験チャレンジとなったため、以前に受け入れをいただいた事業所の他にも、新たに受け入れをいただいた事業所も多くありました。生徒の活動報告書を見ると、皆、充実した体験ができたようです。受け入れいただいた事業所の皆様ありがとうございました。



## 1月の予定



日	曜	行事
1	月	冬期休業日(7日まで) 元日
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	成人の日
9	火	始業式 避難訓練 給食開始
10	水	1年生スキー教室
11	木	1年生スキー教室
12	金	1年生スキー教室 2年生校外学習 3年4時間授業(給食あり)
13	土	市内書きぞめ展(太東中)
14	日	
15	月	本樹塾
16	火	
17	水	生徒会専門委員会
18	木	
19	金	
20	土	
21	月	
22	月	私立高校入試集中日 本樹塾
23	火	私立高校入試集中日 3年三者面談(~29日) SC勤務
24	水	私立高校入試集中日
25	木	
26	金	学校運営協議会
27	土	
28	日	
29	月	全校集会 民生児童委員連絡協議会 15:30 本樹塾
30	火	
31	水	



学校だよりデジタル版はこちらから→